



# にこにこ俱楽部

毎月第1金曜日に開催している

がんを経験された方、そのご家族のためのサロンです



数か月ぶりに参加された方と話が弾む様子が見られたり、個別にご自身の治療について相談される方、初めての参加の方のお話しに聞き入る様子、様々な場面がみられました。

「にこにこ俱楽部」は、がん患者さんたちの出会いの場です。誰にもわかってもらえない気持ちも、ここでなら分かってもらえるかもしれません。

~~~~~にこにこ俱楽部の開催~~~~~

＜開催日＞毎月第1金曜日10時～11時半

＜会場＞鶴岡タウンキャンパス3階

＜会費＞300円 申し込み・予約は不要

問い合わせ 0235-29-0806

今後の開催予定 12/6 1/17(第3金) 2/7

## 出前講座報告

10月6日

鶴岡市立荘内病院にて



「がん治療に携わる医師に対する緩和ケア研修会」が開催され、スタッフの宮越麻里が、からだ館の取り組みや自身のがん治療の体験談、医療者に望むことなどをお話ししました。医師に向けて自分の経験を話すということで、とても緊張しましたが、貴重な時間をいただいたと思います。

このことが、がん治療に携わる医療関係者と治療を受けるがん患者さんの少しでも役立てればと思っています。

からだ館スタッフ五十嵐真実さん  
ありがとうございました

2018年よりからだ館スタッフとして活躍していた真実さんが、長い闘病の末2019年8月22日にご逝去されました。

からだ館の「健幸かるた」では絵の得意な真実さんが中心となり絵札が作成され、すごく評判がよく、絵から癒されるという感想が多くよせられました。

多少無理をしながら7月初旬までスタッフとして活動してくれていたので、突然の旅立ちという感じになってしまいました。心よりご冥福をお祈りいたします。

真実さんの自画像です



# にこにこ俱楽部有志による

## 紅葉と滝めぐりの旅!!

10月20日秋晴れに恵まれ、旅の初めは出羽国一之宮鳥海大物忌神社(蕨岡口之宮)を参拝。日々の平安と健康を願い、旅の安全を祈り境内におかれ、国歌にも歌われる「さざれ石」を見学しました。

鳥海山麓には大小の滝があり、杉木立の中にある「一の滝」へ。山の冷気と豊かな伏流水で喉を潤し、身体に沁みこませ、車窓から紅葉を眺めながら湯の台温泉鳥海山荘へ。美味しい昼食をいただき一休み!おみやげを買い求め、さらに高所に車を走らせ高原一番の見晴らしの良い高台に到着。遙か下に「鶴間池」を見ながら記念写真をパチリ。広大な鳥海高原の鮮やかな紅葉に感嘆の声を上げ、秋の自然を満喫堪能しました。山を下り「玉簾の滝」と「御瀧神社の滝」を見学。

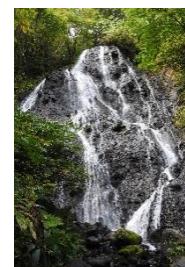
森と滝から多くのマイナスイオンを浴びて好い気を養い、心地好い疲れを感じながら車に揺られて帰路に。

皆さん楽しい秋の一日を語らいながら家路に急ぎました。

(記: 参加者S.Kさん)

他にも「前の日が雨だったので、滝が見ごたえあった!」

「自分でだけでは行けない所に行けて楽しかった。」などの感想が聞かれました。



## リレー闘病記 ～花咲かせびと～

からだ館通信では病を抱えながらも「今、この時」を生きる方の闘病記を掲載しています。

今回のシリーズ Mさんは40代から様々な病に悩まされます。胃潰瘍で3/4切除、卵巣腫瘍の手術、脳血栓症から、4年後には右脳動脈瘤、乳がんの手術も経験。さらには気管支拡張症となりつらい日々を送っていた。それでも生活が大変な孫夫婦の役に立ちたいとの思いから仙台に引っ越しを決意した。

### 《70代Mさんの場合パート10》

仙台への転居は私の最後の決断と考えています。これから先そんなに長く生きられるわけではないでしょう。でも残りの与えられた時間を大切に生きたいんです。他人にはどのように見られようとも最後は自分の気持ちを貫いて死にたいの。

～新しい街で～

他人に心を開くことが苦手だった私は、にこにこ俱楽部で人との関わりを学びました。

今は新しい街での出会いを心待ちにしています。そう娘に話したところ、娘から「あまり難しく考えずその場だけのつきあいでいいんじゃない」と言われました(笑)。

そうかな?と思いながらも今はワクワクした気持ちで新しい生活を楽しんでいこうと思っています。

(最終回)